



平成 25 年 8 月 2 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社
代表者名 代表取締役社長 小嶋 厚
コード番号 3947
(東証・名証第 2 部)
問合せ先 執行役員経理部長 草野 雅夫
電話番号 (052) 971-2651

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 2 月 8 日の期末決算発表時に公表しました平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 25 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	22,500	750	900	800	16 円 19 銭
今回修正予想 (B)	22,000	600	850	600	12 円 14 銭
増減額 (B-A)	△500	△150	△50	△200	—
増減率 (%)	△2.2	△20.0	△5.6	△25.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	22,206	560	788	364	7 円 37 銭

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	46,000	1,600	1,750	1,500	30 円 36 銭
今回修正予想 (B)	45,500	1,450	1,700	1,300	26 円 31 銭
増減額 (B-A)	△500	△150	△50	△200	—
増減率 (%)	△1.1	△9.4	△2.9	△13.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期)	45,737	1,584	1,930	1,324	26 円 81 銭

平成 25 年 12 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,500	550	700	650	13 円 16 銭
今回修正予想 (B)	16,700	350	600	400	8 円 10 銭
増減額 (B-A)	△800	△200	△100	△250	—
増減率 (%)	△4.6	△36.4	△14.3	△38.5	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	17,521	376	621	285	5 円 78 銭

平成 25 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	36,000	1,000	1,200	1,100	22 円 26 銭
今回修正予想 (B)	35,000	800	1,100	850	17 円 20 銭
増減額 (B-A)	△1,000	△200	△100	△250	—
増減率 (%)	△2.8	△20.0	△8.3	△22.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期)	35,733	1,009	1,189	805	16 円 31 銭

2. 修正の理由

連結業績予想および個別業績予想

売上高、営業利益の主な修正理由は、主力の段ボール製品に関して顧客構成が変化することを含めた薄物化・軽量化に伴う販売単価の伸び悩みと、販売数量が当初の計画を下回ったことによるものであります。

経常利益は、当社が保有する株式の配当金の増配等があり、営業外収益は計画を上回りましたが、営業利益の減少が影響したことにより減少しております。

当期純利益は、上記経常利益までの影響に加え、当社の業績修正に併せて繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩したことにより減少しております。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上